

令和5年9月27日	
資料提供	
担当	県立文書館 砂川
電話番号	073-436-9540
メール	e0221011@pref.wakayama.lg.jp



和歌山県歴史資料アーカイブ

昭和から平成の御坊祭の記録写真

郷土史家「小山豊旧蔵資料」（御坊市教育委員会所蔵）の公開

御坊祭は、御坊市小竹(しの)八幡神社の秋季例祭です。毎年10月4日の宵宮(よみや)、5日の本祭(ほんまつり)では各氏子組により芸能が奉納されます。そのうち、「戯瓢(けほん)踊」と「雀(すずめ)踊」は、古くから続く民俗芸能が現在まで継承されているとして、県の無形民俗文化財に指定されるなど、学術的価値の高い祭りです。

和歌山県立文書館では、御坊市出身の郷土史家小山豊(1927～1999)が撮影した、昭和41年(1966)から平成11年(1999)にかけての御坊祭の写真帳「小山豊旧蔵資料」50点を御坊市教育委員会の協力を得てデジタル化しました。

小山豊は、自営業のかたわら郷土の歴史や民俗行事の研究に打ち込み、日高地域の郷土史研究に大きな役割を果たしました。御坊祭の写真も郷土史家の視点から撮影されており、記録写真として貴重な資料です。

当館では、4年ぶりの御坊祭の開催にあわせて「小山豊旧蔵資料」を公開します。

◆公開日時：令和5年9月27日（水）

◆URL：和歌山県歴史資料アーカイブ（右のQRコード）

<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/monjyo/archive/index.html>



◆公開点数：写真帳50点

◆資料内容：昭和41、45、46、52、55、56、57、59、61年、平成元～6、8、10、11年と約35年間にわたる御坊市小竹八幡神社で行われた御坊祭の写真です（裏面参照）。祭礼当日の写真だけでなく、準備風景や装束のほか、氏子の集合写真なども含まれます。

一部の写真は、水損のため剥離や固着した状態で撮影、公開しています。

* 被写体に人物を含む写真が多数ありますが、デジタルアーカイブ学会による「肖像権ガイドライン」を参考に公開可能であると当館で判断しました。



資料番号 1057-016

■ 戯瓢（けほん）踊

（市無形民俗文化財、県指定無形民俗文化財、
国「記録作成等の措置を構すべき無形文化財」）

平成 6 年（1994）に撮影された写真
です。

戯瓢踊は、踊り子の頭である次郎坊、
鳴物方と小瓢方からなる踊り子数人により
構成される芸能です。



資料番号 1007-012

■ 雀（すずめ）踊

（市無形民俗文化財、県指定無形民俗文化財）

右の写真は、昭和 56 年（1981）に撮
影された雀踊の様子です。

雀踊は、小竹八幡神社の氏子のうち下
組にだけ伝わる芸能で、化粧回しを着け
た先奴が踊りの先頭に立ちます。

■ 小山豊略歴

年月日	西暦	年齢	出来事
昭和 2 年 12 月 16 日	1927	0	誕生
			県立日高中学校卒業
			学校教員をつとめたのち自営業を営む
昭和 27 年	1952	25	南紀郷土学会（御坊文化財研究会の前身）に入会
昭和 30 年代			和歌山県民俗資料緊急調査に携わる
昭和 40 年	1965	38	和歌山県文化財研究会及び同御坊支部（御坊文化財研究会）を設立、理事に就任
昭和 41 年	1966	39	御坊市文化財保護審議会委員
昭和 40 年代			『和歌山県古文書目録』Ⅲ・Ⅳ（日高川流域）調査に携わる
昭和 53 年 3 月	1978	51	和歌山県教育功労者表彰
昭和 53 年 6 月			文化庁創設 10 周年記念功労者表彰
昭和 55 年	1980	53	和歌山県文化財保護審議会委員
昭和 63 年	1988	61	御坊市文化賞
平成 4 年	1992	65	和歌山県文化功労賞
平成 11 年 6 月 21 日	1999	71	死去